

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	372 献血推進事務					
予算科目	01-040101-11 献血推進事務に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	茨城県献血推進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	献血対象者
目的	県内外の医療機関が必要とする輸血用血液製剤を円滑・安定的に供給できるようにする。
概要 (取組内容)	安全な血液製剤の安定供給の確保のために、①移動献血バスの配車計画作成、②協力企業・学校等への協力依頼訪問、③献血実施の広報（ポスター掲示、Twitter、Facebook、つくばスマートシティアプリ「つくスマ」での配信）、④献血協力者への粗品提供、⑤骨髄バンクドナー登録への支援、⑥骨髄提供者への助成等を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	772	596	596	596	596	
	決算額	(千円)	350	456	596	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	350	456	596	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,821	1,829	1,482	1,482	1,482	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.25	0.25	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	49.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、SNS等掲載
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	献血協力者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0
	実績	3,500.0	3,659.0	3,521.0	3,084.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市内で献血をバスで実施した年間人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	献血協力者を確保するために、SNSに加え、つくスマよる献血実施の周知を図った。協力企業等で急遽中止となった場合は、市役所で献血を行い、対応した。	
成果	(1)新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの影響により、今年度の献血協力者数は目標より下回った。また、今年度新規で協力を得られた企業数は2件であった。 (2)骨髄移植提供者への助成は、3人であった。	
課題	業務	全国的に協力企業での移動バスによる献血者が減少傾向であるため、引き続き献血協力者の確保に努める必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	茨城県赤十字血液センターと協力し、未実施の企業・研究所などに個別で依頼を行い、献血への新規協力企業、団体を開拓する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	373 休日緊急診療委託事業					
予算科目	01-040101-12 休日緊急医療に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	茨城県保健医療計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	医療法第30条の4第2項の5号			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	市民
目的	日曜、祝日、年末年始における緊急時の医療診療体制の確保
概要 (取組内容)	日曜、祝日、年末年始の診療を行うため、つくば市医師会へ業務委託する。 年末年始の診療体制等を確保するため、つくば市歯科医師会及びつくば薬剤師会へ業務委託する。 日曜・祝日・夜間に重症患者の救急治療・診療体制を確保するため、二次救急医療機関（5医療機関）に輪番制による業務委託を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	35,525	38,655	38,773	38,773	38,773	
	決算額	(千円)	35,522	38,581	38,453	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	35,522	38,581	38,453	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,821	2,854	1,482	1,482	1,482	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.25	0.40	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	49.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	休日緊急診療医療機関受診者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6,197.0	2,649.0	3,332.0	5,050.0	0.0	0.0
	指標の概要	年間の休日緊急診療受診者数					

2	指標名	病院群輪番制利用患者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10,698.0	6,823.0	8,478.0	9,199.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	毎年、閉院等の理由で協力を辞退する医療機関があることから、つくば市医師会と連携し、新規加入した医療機関や休日当番医にまだ加入していない医療機関に対して休日当番医の協力を依頼し、協力医療機関数を増やしていく。
成果	医師会と連携し、今年度は新規で3か所の医療機関の協力を得られ、64か所の医療機関の協力で5,050人の患者に対応した。
課題	引き続き、つくば市医師会と連携しながら、休日当番医の新規協力医療機関の確保が必要となる。
改善目標	新規開業の医療機関情報や休日当番医に協力が得られそうな医療機関情報を医師会と共有し、医療機関に対して協力依頼することで、引き続き協力医療機関の確保に努める。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	374 新型インフルエンザ等対策事業						
予算科目	01-040101-15	新型コロナウイルス感染拡大防止に要				担当部課	保健部健康増進課
市長公約	58					係名	感染症対策室
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（義務）
						事業体制	職員のみ
個別計画	新型インフルエンザ等対策行動計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	新型インフルエンザ等対策特別措置法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	市民
目的	感染症の発生に備え感染拡大時の対応能力を向上すること、また感染拡大を可能な限り抑制し、市民生活および市民経済に及ぼす影響が最小となるように努めることを目的とする。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 職員や市民向けに講習会等を行い、感染症の基本的な知識と技術を養う。 市主催イベント・大会等の取扱い方針の見直しや、各部局に施設ガイドラインの見直しを依頼。 新型コロナウイルス感染症に関する情報や感染者数等を市HP、SNSに随時掲載。 市民、市内在勤・在学で無症状の方を対象に市独自PCR検査を実施（令和5年3月末で終了）。 コロナ陽性者で自宅療養の方に対して、無償で食料品・日用品を提供（令和4年5月末で終了）。 備蓄品（医療物資）の管理を行い、必要に応じて医療機関や社会福祉施設等へ備蓄品を配付。 コロナの長期化及び物価高騰で影響を受けたことから有床医療機関物価高騰対策支援金を交付。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	87,581	54,599	54,949	33,042	0	
	決算額	(千円)	76,837	53,569	69,561	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	76,837	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	47,658	61,250	0	0
		その他	(千円)	0	5,911	8,311	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,202	19,388	21,164	20,430	20,430	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.75	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	245.00	245.00	300.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

指標名	職員対象の講習会の参加人数 (人)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	76.0	38.0	37.0	41.0	0.0
指標の概要	今年度は、健康危機管理部等に該当する職員を対象とした対面形式での新型インフルエンザ等感染症対策講習を実施した。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の感染動向や政府指針を注視し、市民ニーズを捉えながら、事業展開を実施した。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 市主催イベント等の取扱い方針及び施設ガイドライン等の改訂、最新の感染症情報等の周知、市独自PCR検査、自宅療養者の食料品支援等により市民の不安軽減や社会生活継続につなげた。 有床医療機関物価高騰対策支援金を交付することで、コロナの長期化及び物価高騰で影響を受けた医療機関への経済的支援を実施し地域医療基盤の安定を図ることができた。 	
課題	業務	<ul style="list-style-type: none"> 現在新型コロナウイルス感染症は小康期にあり、新たな生活様式等が求められることから、政府の対応指針に基づき、市民ニーズを的確に捉えながら、事業の必要性を検討していく必要がある。
	組織、予算等	<ul style="list-style-type: none"> 市独自PCR検査事業は令和5年3月末で終了となるが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時には事業再開の検討を図り、組織等の調整が必要である。
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 今後、国や県の新型インフルエンザ対策行動計画改定に伴い、市の行動計画を見直していく。 あらゆる感染症の感染動向を注視し、必要に応じて事業展開していく。 	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	375 健康増進計画事業（健康つくば21策定・推進事業）					
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」（令和3年度から令和7年度まで）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	市民
目的	健康寿命の延伸及び生活の質の向上、社会環境の質の向上
概要 (取組内容)	市民に対して、第4期つくば市健康増進計画の推進と計画内容の啓発を行う。 7つの施策として①生活習慣病の発症と重症化予防、②栄養・食生活、③生活活動と運動、④休養・こころの健康、⑤喫煙・飲酒、⑥歯と口腔の健康、⑦健康づくり・健康管理の支援を実施する。計画は5年ごとの評価及び計画3年目（令和5年度）に中間評価を実施する。年度ごとに進捗管理を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,554	460	537	885	885	
	決算額	(千円)	1,747	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,747	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,122	8,493	8,466	8,466	8,466	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.40	1.20	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	245.00	120.00	120.00	120.00	120.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	事業・イベント等でのチラシ配布による周知
企画・立案、計画	協議会
実行	アンケート（計画策定・中間評価）
評価、検証	協議会、アンケート（計画策定・中間評価）

指標の推移

1	指標名	イベント健康フェスタの来場者数(延人数)					(人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
	目標値	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0	0.0	0.0	
	実績	7,205.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
指標の概要	令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大により中止。令和4年度で健康フェスタ事業終了。							

2	指標名	啓発チラシ配布数 ()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	180,000.0	180,000.0	180,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	174,469.0	0.0	0.0
	指標の概要	乳がん検診・骨粗しょう症・歯周病・禁煙等に関する啓発 (社保加入者・レディース検診・成人歯科検診通知)					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	第4期健康増進計画の重点施策である、働き世代の健康づくりやこころの健康維持を重点とした取り組みを実施できた。	
成果	第4期健康増進計画の遂行にあたり、関係部署・機関において事業を実施した。市民に対して計画の啓発活動として、健康フェスタは永年終了となったため、秋の基本健診の受診者5,433名に対して、計画の概要版を配布した。計画の施策にある「乳がん検診、骨粗しょう症検診、歯周病・禁煙」に関する啓発を、174,469人に実施した。	
課題	業務	第4期つくば市健康増進計画の推進を図る必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	第4期健康増進計画の実施及び計画内容を市民へ啓発し、健康づくりを推進する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	376 放射線検査費用助成事業					
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市東京電力原子力事故に係る放射性物質による健康影響検査受診費助成規則			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	助成対象者
目的	子どもたちや妊婦の健康不安の軽減を図る。
概要 (取組内容)	平成4年3月12日以降に生まれた者（東日本大震災当日18歳以下の者）で検査受診日につくば市に住民登録のある者、または検査受診日につくば市に住民登録のある妊婦に対して、甲状腺エコー検査またはホールボディカウンター検査（助成額 各検査上限3000円）の助成を行う。助成回数は助成対象期間内においていずれかの検査1回となる。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	66	60	60	60	60	
	決算額	(千円)	66	9	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	66	9	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,481	1,487	1,482	1,482	1,482	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	49.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、広報つくば等の掲載
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	助成対象者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	2.0	22.0	3.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	年間の放射線物質による健康影響検査受診費助成者数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	他自治体の取組状況を調査し、事業継続の可否について検討を行った。	
成果	事業の目的や過去実績、他自治体の取組状況と照らし合わせ、事業継続のための規則を一部改正することとした。	
課題	業務	助成金交付の手続きを円滑に行うとともに、受診者の検査結果の集計と分析をする必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	事業継続となるため、助成金交付の手続きを円滑に行う。 市民ニーズや他自治体の取組状況を参考に、事業継続の必要性について検討する。	

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	377 健康づくり推進協議会関係					
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画「健康つくば21」			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
	つくば市健康づくり推進協議会設置要項					

事業の概要

対象	市民
目的	市民の健康づくりを計画的かつ総合的に推進する。
概要 (取組内容)	協議会では、次に掲げる事項について協議する。 ①健康づくりのための施策に関する事②健康づくりのための事業に関する事③その他健康づくりのために必要と認められる事項に関する事

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	517	256	256	256	256	
	決算額	(千円)	250	96	144	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	250	96	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	144	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,959	2,970	2,962	2,962	2,962	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	97.00	97.00	97.00	97.00	97.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	協議会に市民委員5名が登録し参加している。
企画・立案、計画	協議会に市民委員5名が登録し参加している。
実行	協議会に市民委員5名が登録し参加している。
評価、検証	協議会に市民委員5名が登録し参加している。

指標の推移

1	指標名	会議開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	3.0	1.0	2.0	0.0	0.0
指標の概要	年間の会議開催回数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和5年度に控える中間評価に向けて、実施の方向性や、アンケート内容について協議することができた。	
成果	令和4年度の活動計画及び前年度の活動実績を委員に報告し、内容について助言を得ることができた。また、令和5年度に控える中間評価について協議に諮り、助言を得ながら、方向性やアンケート調査の内容について決定することができた。	
課題	業務	健康づくりに関する取組について、委員による意見や助言を取り入れ、事業運営の参考とする必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	中間評価にあたり、市民アンケートをとり、協議会にて計画の進捗について協議する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	379 健康情報管理システム事業					
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	市民
目的	市民の健康情報を集積し分析を行い、実情に即した効果的な事業を実施するとともに、健康増進課、保健センター（桜・谷田部・大穂）、いきいきプラザ間の健康情報の共有化を図る。
概要 (取組内容)	市民の成人健診（検診）データ・母子保健データ・予防接種データ等をシステム内に入力をし、データの維持管理を行う。 蓄積された健康管理情報を集積し分析を行う。 各健診（検診）事業の受診者・未受診者の把握を行い、検診（健診）の受診勧奨や予防接種の接種勧奨を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,542	3,201	3,003	2,948	3,201	
	決算額	(千円)	2,145	3,069	2,919	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,145	3,069	2,919	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	680	342	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.05	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	各事業のデータ入力件数 (件)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	178,300.0	180,300.0	182,300.0	184,300.0	0.0
指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	さらなる業務効率化を目的とし、実務者が協議の上で改修項目を決定し、システム改修を行った。	
成果	各担当者の意見をもとに、事業内容に合わせた次年度の改修項目を決定したため、次年度改修完了後の業務効率化が期待できる。	
課題	業務	市民の健康情報の共有化及び効率化を図るために、今後も定期的にシステムを見直し、改修していくことが必要である。
	組織、予算等	
改善目標	社会情勢の変化に対応できるシステムを構築するため、実務者レベルの協議を定期的実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	382 予防接種要注意者紹介制度事業					
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	予防接種法第5条			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	疾病等の理由で、予防接種を受けるにあたり注意を要すると医師に判断された児。
目的	疾病等の理由で、予防接種を受けるにあたり注意を要すると判断された児に対して、専門的な医療機関に紹介することで、より安全な予防接種の実施を図る。
概要 (取組内容)	保護者の申請に基づき、茨城県が定めた予防接種要注意者紹介制度実施要領により指定されている専門的な医療機関に対し、予防接種依頼書を交付する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,036	3,036	2,760	2,760	2,760	
	決算額	(千円)	1,844	1,987	1,735	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,844	1,987	1,735	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	700	684	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	8.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	予防接種依頼件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	29.0	35.0	29.0	32.0	0.0	0.0
指標の概要	要注意者用予防接種依頼書を発行した件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	マニュアルを作成し、制度や申請の範囲について説明を行った。	
成果	予防接種要注意者が、専門的な医療機関において安全に予防接種を受けることができた。今年度より依頼書の有効期限を延長したため、申請回数が減少し、申請者の負担を軽減することができた。また、保健センターと連携し適切な説明を行うことで、依頼書の交付を円滑に実施することができた。	
課題	業務	医療機関によって医師の指示書（任意様式）の様式の記載内容に差があり、指示内容が分かりづらく確認に時間を要する場合がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	記載例を医療機関へご案内することにより、指示書の記載内容のある程度の統一化を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	383 母子健康診査事業					
予算科目	01-040103-11 母子健康診査に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	母子保健法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	妊産婦及び乳幼児
目的	疾病や心身の異常の早期発見及び育児支援
概要 (取組内容)	妊婦の健康管理及び疾病の早期発見、早期治療ができるように、妊婦健診受診券を交付する。産後うつや早期発見など産後の初期の段階における母子支援を強化するため、産婦健診受診券を交付する。児の聴覚障害の早期発見のため、新生児聴覚検査の受診券を交付し、公費助成を行う。乳児の健康管理の向上を図るとともに、育児不安の軽減のために乳児健診受診券を交付する。対象者に個別通知を行い、1歳6か月健診、1歳6か月歯科検診、3歳健診を実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	270,111	271,457	280,967	291,672	286,185	
	決算額	(千円)	256,185	268,297	268,373	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	246,600	257,528	258,252	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	9,585	10,329	10,121	0	0
		その他	(千円)	0	440	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	36,321	34,207	38,248	37,455	37,455	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.20	4.80	5.50	5.50	5.50
		正職員時間外勤務	(時間)	392.00	578.00	324.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、つくっこ！すくすくアプリ、ライフプランすこやか、つくば子育てハンドブック、個人通知
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	1歳6か月健診受診率 (%)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	97.0	97.0	97.0	97.0	98.5
	実績	92.7	101.3	96.8	97.3	0.0
	指標の概要					

2	指標名	1歳6か月歯科検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	80.0	80.0	86.0	86.0	86.0
	実績	0.0	69.4	85.1	80.9	0.0	0.0
	指標の概要	令和2年度から個別検診開始					
3	指標名	3歳健診受診率 ()					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	97.0	97.0	97.0	97.0	98.5	98.5
	実績	90.5	100.7	95.0	98.7	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	3歳健診予約変更者枠確保の方向性を検討した結果、予約専用の健診を増やした。順番案内システムを活用し、会場滞在時間が少しでも短くなるようにした。新規開業医療機関医師に次年度の集団健診協力について依頼した。令和5年度からの3歳健診歯科診察の個別検診に向けて、体制を整えた。	
成果	新型コロナウイルス感染症の感染状況から、状況に合わせて感染対策を徹底し、健診を実施した。令和5年度からの新規事業として「多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業」体制を整えた。令和5年度からの3歳健診歯科診察の個別検診に向けて、体制を整えた。令和5年度からの3歳健診における新たな屈折検査機器導入に向けて、予算を確保した。	
課題	業務	幼児健診での「視覚健診」実施や充実の要望が高い。新型コロナウイルス感染症の状況により、ブラッシング指導や問診の一部の実施を見合わせていた。
	組織、予算等	集団健診内科医師の確保が難しい。
改善目標	新たな屈折検査機器を購入し、視覚健診の充実を図る。3歳健診の歯科診察を個別検診で行い、よりよい環境での歯科検診につなげる。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業が新規事業でスタートすること、3歳歯科検診及び新たな屈折検査機器で視覚健診の充実を図るため	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	389 養育医療給付事業					
予算科目	01-040103-14 養育医療給付に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	母子保健法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	母子保健法第6条第6項に規定する未熟児で、医師が入院養育を必要と認めた者。
目的	未熟児に対して、生後速やかに必要な医療の給付を行い、保護者の経済的な負担を軽減する。
概要 (取組内容)	未熟児に対して出生後速やかに適切な処置を講ずる必要があることから、指定養育医療機関において、必要な医療の給付を受けることができるように、養育医療申請に対し速やかに審査等を行い給付の決定をし医療券を交付する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	11,818	10,739	9,997	10,453	10,453	
	決算額	(千円)	7,742	10,473	12,805	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	911	3,753	3,007	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,258	4,168	5,796	0	0
		その他	(千円)	1,573	2,552	4,002	0	0
人件費	人件費計	(千円)	700	704	793	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	8.00	8.00	45.50	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	養育医療券交付者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	31.0	31.0	35.0	40.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	期限内に納付がされなかった者に対しては、個別に納付勧奨を行い、年度内は全額収納することができた。また、係内の職員と保護者が養育医療の申請方法等について理解しやすくするために、説明資料を更新した。	
成果	養育医療券を交付することで、保護者の経済的負担を軽くし、児に対して必要な医療を提供することができた。	
課題	業務	診療時期から数か月後が保護者負担金の納付時期となるため、期限内に納付されない者がいる。
	組織、予算等	令和4年度は、養育医療券交付者が想定よりも多く、給付費が増加したことで予算が不足したため、流用で対応している。
改善目標	養育医療券発行の申請時に保護者に対して十分な説明を行い、期限内に納付していただくよう伝える。また、歳出予算執行状況を確認しながら必要な予算が確保できるようにしていく必要がある。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	391 つくば健康マイレージ事業					
予算科目	01-040104-12 健康教育・相談に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約	43			係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	小学生以上の市民
目的	市民一人ひとりの継続的な健康づくりを応援し、市全体の健康意識を高める。
概要 (取組内容)	運動・食事・社会参加に関する健康づくりに取り組むことでポイントが付与される仕組みを導入。その後必要なポイントを貯めて応募し、応募者の中から抽選で、地元の各協賛企業・団体から提供された景品を贈呈する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	4,510	2,000	396	0	0	
	決算額	(千円)	2,680	1,298	125	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	940	1,298	125	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,740	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	1,367	6,810	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	1.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、「ライフプランすこやか」による周知
企画・立案、計画	特になし
実行	広報つくば、市ホームページ、「ライフプランすこやか」による周知
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	つくば健康マイレージの応募者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0
	実績	1,236.0	1,030.0	1,107.0	1,548.0	0.0	0.0
	指標の概要	市内に住所を有する小学生以上の応募者数（令和2年度は延べ人数）※令和4年度より、いばらきヘルスケアポイント事業の応募者数に変更。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	県事業のいばらきヘルスケアポイント事業に編入したことで、アプリを活用し、健康づくりに取り組むことができた。	
成果	県の健康づくりアプリ「元気アッぷ！りいばらき」で付与されるポイントによる応募とあわせ、つくば健康マイレージ事業も並行し、応募者へ地元各協賛企業・団体より提供された景品を抽選で贈呈することができた。	
課題	業務	県の健康づくりアプリの周知を図り、さらなる認知度を上げる必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	県事業のいばらきヘルスケアポイント事業に編入することで、つくば健康マイレージの事業は終了し、市と県がタイアップする形で事業を実施していく。	

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	1	事務事業の廃止を検討する必要がある。

方向性

方向性	終了	
理由	県事業のいばらきヘルスケアポイント事業に編入することで、つくば健康マイレージの事業は終了し、市と県がタイアップする形で市民の健康意識を高めていく。	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	392 生活習慣病予防教育事業					
予算科目	01-040104-12 健康教育・相談に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	市民
目的	健康管理に関する自己管理能力を支援し、生活習慣病の予防及び生活習慣病患者の増加を防ぐ。
概要 (取組内容)	<p>出前健康講座：交流センター・地区の集会所等希望する場所に出向き、健康講話・健康相談・栄養相談を実施する。</p> <p>普及啓発活動：乳幼児健診及び大人の集団健診会場において、乳がん・骨粗鬆症・禁煙・歯周病予防のチラシの配布を実施する。また、検診案内個人通知に啓発チラシを同封し、健康づくりの普及を図る。</p> <p>各種検診・予防接種予定表「ライフプランすこやか」を発行し、配布する。</p> <p>禁煙外来治療を終了した者に対し、助成金を交付する。</p>

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	4,669	2,718	5,547	0	0	
	決算額	(千円)	1,669	1,436	4,321	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,469	1,236	4,121	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	200	200	200	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,520	9,567	18,387	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.40	1.40	2.70	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、SNS掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	広報つくば、市ホームページ、SNS掲載
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	各種事業での啓発者数 (人)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	50,000.0	50,000.0	50,000.0	200,000.0	200,000.0	200,000.0
目標値	50,000.0	50,000.0	50,000.0	200,000.0	200,000.0	200,000.0
実績	44,989.0	26,265.0	116,163.0	122,056.0	0.0	0.0
指標の概要	乳がん・骨粗鬆症・禁煙・歯周病予防等に関する啓発者数。※新型コロナウイルス感染防止のため集合型の教育が困難だったことから、令和4年度より指標を見直しチラシ配布等を含む啓発者数とする。					

2	指標名	禁煙外来助成事業申請者数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	40.0	40.0	40.0	45.0	45.0
	実績	0.0	31.0	25.0	8.0	0.0	0.0
	指標の概要	禁煙外来助成事業申請者数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	通知や来所時に、資料等を活用して啓発をした。既成品以外のパンフレットを作成し、経費削減をした。SNSなども活用し、対象者を広げた。				
成果	普及啓発事業では、昨年度に引き続き、個人通知に啓発チラシを同封したり、来所時に口頭でなく資料配布により啓発を行うことができた。禁煙外来治療費助成事業では、要綱を見直し、事後申請に変更したことにより、対象者が広がり、事務手続きが簡略化できた。				
課題	<table border="1"> <tr> <td>業務</td> <td></td> </tr> <tr> <td>組織、予算等</td> <td>パンフレット代や印刷費について、引き続き削減するため、紙面以外の方法を今後も取り入れる必要がある。</td> </tr> </table>	業務		組織、予算等	パンフレット代や印刷費について、引き続き削減するため、紙面以外の方法を今後も取り入れる必要がある。
業務					
組織、予算等	パンフレット代や印刷費について、引き続き削減するため、紙面以外の方法を今後も取り入れる必要がある。				
改善目標	来所や通知以外に、重複した対象者以外の方へも啓発を行う。 禁煙外来治療費助成事業では、事後申請が可能になったことを周知する。				

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	394 生活習慣病予防相談事業					
予算科目	01-040104-12 健康教育・相談に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	市民
目的	生活習慣の予防と悪化を防ぎ、健康増進を図る。
概要 (取組内容)	家庭訪問指導を行う。 基本健診時健康相談、事後指導を行う。 成人健康相談：保健師・管理栄養士による個別健康相談を行う。 健康手帳の交付を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	586	479	467	0	0	
	決算額	(千円)	460	171	353	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	294	5	120	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	166	166	233	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,600	13,667	20,430	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	3.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、「ライフプランすこやか」による周知
企画・立案、計画	特になし
実行	広報つくば、市ホームページ、「ライフプランすこやか」による周知
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	健康相談利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	5,000.0
	実績	4,863.0	2,004.0	1,524.0	1,135.0	0.0	0.0
	指標の概要	基本健診時相談・成人健康相談等の利用者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	対面で実施が難しい環境の中、紙面やSNSなどでの情報提供を実施した。	
成果	成人健康相談・家庭訪問等、個別の健康相談により、相談者の支援を行った。	
課題	業務	引き続き、相談事業の広報を行う必要がある。
	組織、予算等	生活習慣病予防教育事業と予算項目が同じであり、事業も統合されているため、予算分類に合わせて評価することにより、効率化を図る必要がある。
改善目標	健康診断を受けた方を中心に、年間通して、市民が相談したいタイミングで事業を知ることができるよう、啓発を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	396 医療保護入院に関する業務					
予算科目	01-040104-13 精神保健に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（第33条3項）			SDGs		

事業の概要

対象	医療と保護のため精神科病院への入院が必要とされ、患者本人に代わり同意できる家族等がない者
目的	精神科病院への入院が必要となり、病状的に本人が同意できず、且つ代わりに同意できる家族等がない場合は、市長が同意者となることで適切な治療が実施できるようにする。
概要 (取組内容)	市長同意による医療保護入院の依頼があった際に、市長同意の事務処理を適切に行い、対象者に適切な治療を受けさせる。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	680	684	681	681	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	医療保護入院の手続き人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5.0	6.0	7.0	6.0	0.0	0.0
指標の概要	医療保護入院の手続き人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	適切に事業を実施するため精神保健福祉法に規定される精神障害者の権利擁護の必要性を十分に理解したうえで、速やかな事務処理を実施した。	
成果	精神保健福祉法に規定される精神障害者の人権擁護を考慮しながら、必要な事務処理を速やかに実施する体制を構築できた。 また、市長同意の医療保護入院により、患者にとって必要な医療に繋ぐことができた。	
課題	業務	市長同意の決定をするまでの事務処理期間の短縮化
	組織、予算等	
改善目標	市長同意を依頼されている患者の状況に合わせる形で柔軟に対応しながら事務処理を実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	397 保健センター施設管理事務					
予算科目	01-040106-11 保健センター管理に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	市民
目的	市民が安全に保健センターを利用できるようにする。
概要 (取組内容)	保健センターに係る保守点検委託及び保健センター内の修繕及び修繕工事を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	23,568	21,604	54,890	116,732	0	
	決算額	(千円)	20,982	20,738	28,261	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	20,982	20,738	28,261	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,959	2,970	2,962	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	97.00	97.00	97.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	施設保守点検管理委託数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	32.0	32.0	27.0	24.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和元年度から令和2年度までは豊里保健センターを含む5つの保健センター管理を集計、令和3年度は豊里保健センターを除く4つの保健センター管理を集計した。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	修繕工事は優先度、緊急度を考慮して実施することができた。施設の状態把握のため、設計予算を計上し、今後の施設の長期的維持の取組みに寄与した。	
成果	施設管理を計画的に行うことで、市民の利用環境の維持、向上を図ることができた。	
課題	業務	施設の老朽化に伴い、修繕必要箇所が増えている。施設の状態の把握に努め、修繕計画を見直す必要がある。
	組織、予算等	修繕が必要な箇所が増えているため、予算の確保が必要である。
改善目標	維持管理に必要な保守点検委託や不具合箇所の修繕を行う。施設修繕は、長期的に施設を維持する視点で計画的に実施していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	403 いきいきプラザ運営管理事業					
予算科目	01-040105-12 健康増進施設いきいきプラザ管理に要			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市健康増進施設いきいきプラザ条例、つくば市健康増進施設いきいきプラザ条例施行規則			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	市民
目的	市民が生涯を通じて健康を維持し、健康で豊かな生活をしていくため、運動を通じて基礎体力の向上を図る。
概要 (取組内容)	アリーナ貸出業務、施設安全・維持管理業務を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,178	5,653	7,690	7,855	7,855	
	決算額	(千円)	4,811	5,161	7,246	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,448	4,688	6,609	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	363	473	637	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,400	709	706	706	706	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	アリーナ利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0
	実績	9,058.0	6,619.0	8,317.0	12,220.0	0.0	0.0
	指標の概要	アリーナ貸出し利用者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	施設の管理は定期的な職員による点検と委託業者による点検を行い、施設の安全管理を行った。修繕が必要な箇所については主管課に報告し対応策を検討した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小まめに消毒や換気等を実施した。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止のため、小まめな消毒や清掃、換気等を実施した他、定期的な点検を実施し、安全な環境を提供できた。 ・公共施設整備課や主管課と調整し、アリーナとホールの照明器具改修工事を実施した。 	
課題	業務	貸出業務では、市が主催する教室の合間に市民への貸出しを行っていることから、駐車場での事故などに注意が必要である。
	組織、予算等	施設の管理は、定期的な職員による点検と委託業者による点検を併用し、施設の安全管理に努めていくことが必要である。修繕が必要な箇所があるため、計画的な修繕計画が必要である。
改善目標	駐車場管理としてアリーナ利用時間に応じた駐車場の入退時間を利用者に案内することで混雑を緩和し事故を防ぐ。また、駐車場の利用状況について、関係者間で情報共有し、事故防止対策を行う。施設の点検等を実施しながら、アリーナの貸出業務を含めた施設管理を実施していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	404 いきいき・元気はつらつ運動教室						
予算科目	08-030201-13	いきいき・元気はつらつ運動教室事業				担当部課	保健部健康増進課
市長公約						係名	
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	一部委託
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」					事業期間	毎年度
根拠法令等	健康増進法、介護保険法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	65歳以上の市民
目的	健康意識を高めることで転倒・寝たきり予防、生活機能の維持向上を図る。
概要 (取組内容)	介護予防を目的とした対象年齢65歳以上の運動教室を実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,748	6,727	6,735	7,125	7,125	
	決算額	(千円)	5,459	4,684	6,632	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,415	1,218	1,227	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,888	1,616	1,628	0	0
		その他	(千円)	2,156	1,850	3,777	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,800	2,099	2,092	2,092	2,092	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシを市内各施設に配置、ホームページ掲載、市報掲載
企画・立案、計画	-
実行	チラシを市内各施設に配置、ホームページ掲載、市報掲載
評価、検証	参加後アンケート

指標の推移

1	指標名	いきいき運動教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	3,824.0	1,567.0	1,932.0	2,913.0	0.0	0.0
	指標の概要	いきいき運動教室（65～74歳）参加延人数					

2	指標名	元気はつらつ運動教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	4,050.0	2,049.0	1,945.0	2,837.0	0.0	0.0
	指標の概要	元気はつらつ運動教室（75歳以上）参加延人数					
3	指標名	いきいき運動教室参加実人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	119.0	85.0	80.0	96.0	0.0	0.0
	指標の概要	いきいき運動教室（65～74歳）参加実人数					
4	指標名	元気はつらつ運動教室参加実人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	124.0	100.0	82.0	91.0	0.0	0.0
	指標の概要	元気はつらつ運動教室（75歳以上）参加実人数					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新規参加者を増やすために、区会回覧や他事業でチラシ配布等を行った。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 区会回覧等を行ったことで新規参加者の申込みがあり、参加実人数と参加延人数が増加した。 新型コロナウイルス感染症の安全策を行い、通年事業を実施できた。 元気はつらつ運動教室の参加者に対してフレイルに関するアンケートの実施とオーラルフレイルの講話を行った。 	
課題	業務	いきいき運動教室は5年在籍制度による卒業や年齢によるコース変更があり、参加者が減少しやすい。
	組織、予算等	-
改善目標	いきいき運動教室は参加者が減少しやすい傾向があることから、新規参加者を増やすために、つくスマやツイッター、区会回覧、ホームページ、市報、各事業でチラシ配布などの周知活動を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	954 定期予防接種事業					
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	予防接種法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	市民
目的	予防接種法によって行われるワクチンを接種することで、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。
概要 (取組内容)	定期の予防接種を行う。対象となる市民に対し、個人通知や市ホームページ等を通して、予防接種に関する知識の普及、接種勧奨を行う。 予防接種後に何らかの健康被害等が生じたときの相談窓口となる。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	737,593	694,752	772,188	950,530	948,505	
	決算額	(千円)	695,044	568,787	774,805	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	686,139	556,530	759,876	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,905	12,257	14,672	0	0
		その他	(千円)	0	0	257	0	0
人件費	人件費計	(千円)	21,276	17,938	25,102	23,835	23,835	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	2.40	3.50	3.50	3.50
		正職員時間外勤務	(時間)	357.00	632.00	518.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、つくっこ！すくすくアプリ、市報、ライフプランすこやか、つくば子育てハンドブック、個人通知
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	麻しん風しん混合ワクチン第2期接種率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	実績	97.6	96.8	97.8	96.9	0.0	0.0
	指標の概要	対象者（令和4.4.1時点の5歳児）					

2	指標名	高齢者肺炎球菌接種率(65歳) (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	50.0	57.0	50.0	50.0	50.0
	実績	49.7	56.5	42.4	45.7	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	医療機関通知を基本メールとし、事務量を軽減した。予防接種間違いについて注意喚起した。個別勧奨通知の間違いを防ぐため、通数が多いものは通知作成を業務委託できるよう、次年度の予算を確保した。
成果	医療機関通知を基本メールにしたことで、効率化を図った。4月から子宮頸がんワクチンの積極的勧奨の再開に伴い、6月までに個別通知を実施し、定期接種が延2,183回、キャッチアップ接種が2,621回接種した。
課題	<p>業務 委託医療機関等での予防接種間違いがある。 通数が多い個人通知は委託にするが、個人通知の種類が多い。</p> <p>組織、予算等 予算計上した予防接種接種者数が、予測と異なる場合がある</p>
改善目標	委託医療機関等での予防接種間違いが増えたため、医療機関への個別対応や協力医療機関説明会、通知で注意喚起する。予防接種個人通知について、つくスマでのプッシュ通知が可能か検討する。接種者数が予測より増えた時は、補正予算で対応する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	子宮頸がんワクチンの種類に高額な9価ワクチンが追加となり、委託料が増えるため

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	955 任意予防接種事業					
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市行政措置予防接種実施要項			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
	つくば市法定外予防接種実施要項					

事業の概要

対象	市民
目的	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。
概要 (取組内容)	予防接種法に基づかない任意予防接種（小児インフルエンザ、おたふくかぜ、大人の風しん、免疫消失再接種）を協力医療機関に委託し実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	49,998	48,398	44,921	44,921	44,921	
	決算額	(千円)	50,459	36,673	40,469	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	50,459	36,673	40,469	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,301	6,859	7,339	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.90	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	204.00	291.00	216.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、つくっこ！すくすくアプリ、市報、ライフプランすこやか、つくば子育てハンドブック、個人通知、つくスマ
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	おたふくかぜワクチン1歳児接種率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	95.0	90.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	実績	87.9	96.7	94.9	94.9	0.0	0.0
	指標の概要	対象者（令和4.10.1時点の1歳児）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	子宮頸がんワクチン任意接種の償還払い事業のため、補正予算で対応した。	
成果	子宮頸がんワクチン任意接種の償還払い事業を10月から開始し、延49名の申請があった。	
課題	業務	接種者予測数が、予測と異なる場合がある。
	組織、予算等	
改善目標	接種者数が予測より増えた時は、補正予算で対応する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	002 在宅血液透析患者助成金支給事業					
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	助成対象者
目的	在宅血液透析患者の経済負担を回り、在宅福祉の増進に資する。
概要 (取組内容)	在宅で血液透析を一月につきおおむね10回以上行った場合に、その月の電気料及び水道料金に対して10,000円/月を支給する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	360	360	360	360	360	
	決算額	(千円)	240	240	250	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	240	240	250	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	739	743	740	740	740	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	24.00	24.00	24.00	24.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	助成対象者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	2.0	2.0	2.0	3.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事業周知のため引き続き市HPに掲載した。	
成果	在宅血液透析患者に対して助成金を交付することにより、経済的負担の軽減を図ることができた。申請者数が、令和3年度は2名であったが、令和4年度は3名であった。	
課題	業務	令和元年度に開始した事業であり、認知度が低い。
	組織、予算等	
改善目標	在宅血液透析を推奨する医療機関の把握に努め、適宜事業の周知、連絡調整を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	390 健（検）診事業					
予算科目	01-040104-11 健診事業に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン	II-2	1	1	健康診査、がん検診の受診率の向上	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	健康増進計画「健康つくば21」				事業期間	毎年度
根拠法令等	健康増進法 等				SDGs	

事業の概要

対象	検診年齢20歳以上の市民
目的	市民が生涯にわたり健康な生活をおくることができるように、病気の早期発見・早期治療体制の充実を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、乳がん検診、子宮がん検診、骨粗しょう症検診、基本健診、成人歯科検診の実施 受診方法：集団及び個別(医療機関)健診の2種類 補助事業：新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業、健康増進事業、茨城県がん予防・検診促進事業

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	288,301	280,845	281,072	281,051	281,051	
	決算額	(千円)	245,733	247,503	258,391	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	211,520	189,271	225,211	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	16,113	18,080	19,826	0	0
		その他	(千円)	18,100	40,152	13,354	0	0
人件費	人件費計	(千円)	35,963	39,529	49,626	49,626	49,626	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.00	5.50	7.00	7.00	7.00
		正職員時間外勤務	(時間)	800.00	800.00	800.00	800.00	800.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、「ライフプランすこやか」掲載、個人通知案内
企画・立案、計画	特になし
実行	集団健診、医療機関健診の実施 国・県への補助事業の申請等
評価、検証	つくば市健康増進計画「健康つくば21」

指標の推移

1	指標名	大腸がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	9.2	6.1	7.8	8.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：40歳以上受診人数/40歳以上の市の人口 (実績は速報値)					

2	指標名	肺がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	8.2	2.5	5.4	5.9	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのところと体の健康づくりの支援) 受診率算定式: 40歳以上の受診人数/40歳以上の市の人口 (実績は速報値)					
3	指標名	胃がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	3.6	0.9	3.0	3.1	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのところと体の健康づくりの支援) 受診率算定式: 令和元年度: (胃がん検診受診者数+胃内視鏡健診受診者数)/40歳以上の市の人口 (実績は速報値)					
4	指標名	乳がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	17.0	17.0	18.0	18.0
	実績	15.8	15.5	16.8	16.4	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのところと体の健康づくりの支援) 受診率算定式: 36歳以上女性で偶数年齢の受診者数/36歳以上女性で偶数年齢の市の人口 (実績は速報値)					
5	指標名	子宮がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	11.1	10.9	11.7	11.6	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのところと体の健康づくりの支援) 受診率算定式: 20歳以上の受診人数/20歳以上女性の市の人口 (実績は速報値)					

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	39歳以下の基本健診を集団健診、医療機関検診で受診できるようしたため、特定健診と同時に実施できた。また、胃がんリスク検診の集団健診を今年度より実施した。	
成果	受診者数 (集団+個別) 胃がん 4,092人、肺がん 7,801人、結核 9,863人、大腸がん 10,677人、前立腺がん 4,887人 肝炎 1,523人、胃がんリスク 928人、子宮がん 11,390人、乳がん 6,434人 骨粗しょう症検診 791人、基本健診 1,324人	
課題	業務	生活習慣病の重症化予防及びがんの早期発見・早期治療のために、受診率向上対策が必要である。
	組織、予算等	受診率向上に伴い、健診委託料の市負担分が増加するため、予算の確保が重要となる。
改善目標	各種がん検診の受診率向上のため、市民に分かりやすい案内で検診の大切さを周知していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	399 特定保健指導に関する業務 (事業主管課：国民健康保険課)					
予算科目	02-050101-12 特定健診事業に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン	II-2	1	1	健康診査、がん検診の受診率の向上	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務 (義務)
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市特定健康診査等実施計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	高齢者の医療確保に関する法律、国民健康保険法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	集団健診で特定健診を受診した結果、保健指導レベルが動機付け支援となった方
目的	対象者が自ら生活習慣における課題を認識し、糖尿病等の生活習慣病を予防する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師または管理栄養士による健診結果個別相談 (初回面接) ・支援レター送付 (栄養、運動に関する情報提供) ・個別支援 (電話、面接、手紙) ・3か月後評価 ・令和3年度～積極的支援については外部委託 ・令和4年度～集団健診にて特定保健指導初回面接分割実施 (動機づけ支援) を導入

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,522	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	5,387	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,387	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,800	6,834	13,620	13,620	13,620	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	集団健診にて、保健指導と特定保健指導の案内を行う。(初回面接分割実施)
企画・立案、計画	特になし
実行	初回面接成立後から3ヵ月後にアンケート送付。(特定保健指導3ヵ月評価)
評価、検証	初回面接成立後から3ヵ月後にアンケート送付。(特定保健指導3ヵ月評価)

指標の推移

指標名	集団健診における特定保健指導 (動機づけ支援) 実施率 (%)					成果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	45.5	50.0	55.0	60.0	65.0	0.0
	実績	36.7	32.4	37.5	52.9	0.0	0.0
指標の概要	つくば市特定健康診査等実施計画 (第3期平成30年度～令和5年度) の達成目標 (平成29年度までは利用者数を指標としている)。令和4年度の実績については、令和5年4月24日時点での値を計上。						

2	指標名	集団健診における特定保健指導（積極的支援）実施率（ % ）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	13.2	18.2	28.2	38.2	45.0	0.0
	実績	15.7	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市特定健康診査等実施計画（第3期平成30年度～令和5年度）の達成目標（平成29年度までは利用者数を指標としている）。令和2年度までは集団健診における実績とし、令和3年度からは外部委託となる。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	利用率向上のため、今年度から健診当日に特定保健指導の対象と見込まれる方に対して、行動計画立案向けた保健指導を行い、初回面接の分割実施1回目を行った。健診結果確定後に電話等により分割2回目の保健指導を実施した。また、電話による特定保健指導の利用勧奨を行った。	
成果	健診当日に保健指導を行うことで、健診当日に暫定的な特定保健指導対象者に対して、保健指導をすることができ、利用率向上につながった。また、継続的な保健指導希望者に対し、引き続き電話フォローを行い、継続支援を実施した。	
課題	業務	今年度は初回面接分割実施導入により利用率が向上したため、次年度以降の利用率維持が課題となる。
	組織、予算等	主管課である国民健康保険課と連携を図りながら、効率的に事業を進めていく必要がある。
改善目標	健診当日の特定保健指導の充実を図り、利用率の維持向上につなげる。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	昨年度に引き続き、特定保健指導初回面談分割実施を行う。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	401 出前教室事業					
予算科目	08-030201-12 出前教室事業に要する経費				担当部課	保健部健康増進課
市長公約	43				係名	
戦略プラン	II-2	1	2	健康づくりのための運動・スポーツの推進	新規・継続	継続
	II-2	2	2	ボランティア事業の推進	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」				事業体制	一部委託
	根拠法令等				事業期間	毎年度
介護保険法、健康増進法、国民健康保険法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	つくば市民で常時5人以上が参加できる団体（65歳以上）
目的	健康寿命を延ばし、地域に貢献する元気な高齢者を増やし、介護保険給付費の抑制を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上で構成される5名以上の団体に対し、地区の集会所や研修センター等に出向き体操や健康講話を実施する。シルバーリハビリ出前体操教室と健康体操教室（65歳以上）がある。 ・シルバーリハビリ体操指導士3級養成の他、運動普及推進員の養成等を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	20,490	17,700	17,726	17,681	17,681	
	決算額	(千円)	11,372	11,666	14,072	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,944	3,033	3,658	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,936	4,024	4,854	0	0
		その他	(千円)	4,492	4,609	5,560	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,674	6,443	6,423	6,423	6,423	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	0.90	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	120.00	120.00	120.00	120.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載
企画・立案、計画	—
実行	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載
評価、検証	参加後アンケート

指標の推移

1	指標名	健康体操教室（65歳以上）参加延人数（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,300.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0
	実績	6,576.0	2,830.0	3,446.0	4,828.0	0.0	0.0
	指標の概要	健康体操教室（65歳以上）参加延人数。健康体操教室は、健康体操教室（65歳以上）と健康体操教室（65歳未満も含む）がある。					

2	指標名	シルバーリハビリ出前体操教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0
	実績	25,180.0	1,281.0	3,403.0	16,873.0	0.0	0.0
	指標の概要	シルバーリハビリ出前体操教室参加延人数。					
3	指標名	シルバーリハビリ体操指導士養成者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	15.0	15.0	20.0	20.0
	実績	15.0	0.0	14.0	18.0	0.0	0.0
	指標の概要	シルバーリハビリ体操指導士3級養成者数。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度及び4年度は応募定員数を見直した。					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	参加者・ボランティアとともに高齢者を対象とした事業であるため、徹底した新型コロナウイルス感染症予防対策を実施した。継続的に教室を開催するため、シルバーリハビリ体操指導士と運動普及推進員を養成した。参加者や新規団体を増やすために、チラシの配布や市報掲載、地区活動を行った。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバーリハビリ出前体操教室・健康体操教室(65歳以上)：通年で教室を開催でき、教室実施回数・参加者延人数が増加し、新規団体の申込みもあった。 ・徹底した感染予防対策を実施し、シルバーリハビリ体操指導士18名と、運動普及推進員13名を養成することができた。 	
課題	業務	団体や参加者を増やすため、周知していくことが必要である。
	組織、予算等	健康体操教室(65歳以上)及びシルバーリハビリ出前体操教室は、ボランティアも高齢者のため、今後の担い手を継続的に養成していく必要がある。
改善目標	チラシの配布、市報掲載、区会回覧、地区活動を行い、参加者や新規団体を増やしていく。来年度もシルバーリハビリ体操指導士養成講習会を実施し養成する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	402 運動推進事業					
予算科目	01-040105-11 運動推進に要する経費				担当部課	保健部健康増進課
市長公約					係名	
戦略プラン	II-2	1	2	健康づくりのための運動・スポーツの推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」				事業期間	毎年度
根拠法令等	健康増進法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	市民
目的	疾病予防や運動の習慣づけを目指し、健康寿命を延伸する。健康寿命を延ばし、地域に貢献する元気な高齢者を増やすとともに、世代間交流を通して地域コミュニティの活性化を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・40歳～64歳までの中高年齢者を対象としたアクティブ運動教室 ・つくばウォークの日 健康づくり・介護予防及び運動習慣の普及として、ウォーキングを推進する。 ・健康体操教室（65歳未満も含む）5名以上の団体に対し地区の集会所や研修センター等に出向き、体操や健康講話を実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	9,803	7,692	7,524	7,071	7,071	
	決算額	(千円)	6,042	5,507	5,105	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,791	5,207	4,792	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	251	300	313	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,904	5,076	5,085	5,085	5,085	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.70	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	42.00	120.00	130.00	130.00	130.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載
企画・立案、計画	つくばウォークの日は、運動普及推進員の協力を得て計画
実行	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載 つくばウォークの日は、運動普及推進員と連携して実施
評価、検証	参加後アンケート

指標の推移

1	指標名	アクティブ運動教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0
	実績	1,778.0	781.0	959.0	1,006.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) アクティブ運動教室参加延人数					

2	指標名	つくばウォークの日参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	500.0	840.0	860.0	880.0	900.0	920.0
	実績	818.0	469.0	847.0	977.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくばウォークの日参加延人数					
3	指標名	健康体操教室 (65歳未満も含む) 参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0
	実績	3,564.0	1,668.0	1,813.0	2,593.0	0.0	0.0
	指標の概要	健康体操教室 (65歳未満も含む) 参加延人数。健康体操教室は、健康体操教室 (65歳以上) と健康体操教室 (65歳未満も含む) がある。					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブ運動教室について、市報掲載や区会回覧、チラシの配布等の周知活動を行った。 ・健康体操教室 (65歳未満も含む) について、区会回覧やチラシの配布等の周知活動を行った。 ・つくばウォークの日は、前年度の反省点を踏まえてコースを見直した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブ運動教室、健康体操教室 (65歳未満も含む) : 区会回覧等により新規申込があった。新型コロナウイルス感染症の安全策を講じ、通年で教室を開催できた。 ・つくばウォークの日 : 通年でイベントウォークを5回、地区ウォークは6回実施した。コースの見直しを行い安全に実施できた。
課題	<p>業務</p> <p>運動教室は年齢により3つのコースに振り分けられており、アクティブ運動教室は5年卒業制度もあるため、例年、年度末に参加者は減少する傾向がある。健康体操教室 (65歳未満も含む) は、生活圏域に活動団体がいないところがある。</p> <p>組織、予算等</p> <p>-</p>
改善目標	<p>アクティブ運動教室及び健康体操教室 (65歳未満も含む) について、つくスマやツイッター、ホームページ、各事業でチラシ配布等で周知活動を行い、新規参加者、新規団体を増やしていく。特に健康体操教室では活動団体がいない生活圏域での新規団体を増やしていく。</p>

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	393 栄養改善事業						
予算科目	01-040105-13 栄養改善事業に要する経費				担当部課	保健部健康増進課	
市長公約					係名	健康総務係	
戦略プラン	Ⅱ-2	1	3	食育事業の推進		新規・継続	継続
	Ⅱ-2	2	2	ボランティア事業の推進		事業分類	自治事務（任意）
個別計画	つくば市食育推進計画、第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」				事業体制	一部委託	
	根拠法令等	食育基本法				事業期間	毎年度
				SDGs	03すべての人に健康と福祉を		

事業の概要

対象	市内に在住、在勤、在学する者
目的	市民が、食に関するさまざまな知識と食を選択する能力を身につけ、生涯にわたって健全な食生活の実現を図る
概要 (取組内容)	食生活改善推進員の養成 地区組織活動の推進 食育普及活動

コストの推移

項目		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円) 2,279	1,906	1,940	1,940	1,940	
	決算額	(千円) 1,799	1,828	1,936	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 1,799	1,828	1,936	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 13,650	12,350	12,307	12,307	12,307	
	内訳	正職員従事割合	(人) 2.00	1.80	1.80	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間) 20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、交流センター等での情報を発信する
企画・立案、計画	-
実行	ホームページ、市報、交流センター等での情報を発信する
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	食生活改善推進員養成修了者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	8.0	12.0	10.0	20.0	0.0	0.0
指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) (Ⅱ-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) 食生活改善推進員養成講習会において必要単位を取得した者の人数						

2	指標名	食生活改善推進員活動回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	235.0	235.0	235.0	235.0	235.0	235.0
	実績	210.0	12.0	127.0	249.0	0.0	0.0
	指標の概要	食生活改善推進員が、地域住民に対して食育指導を行った回数					
3	指標名	()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	食生活改善推進員活動では、調理講習会、養成講座での調理補助や検診等、連携事業を強化することにより、活動を支援した。食育普及活動では、調理講習会の対象者を見直した。市HP食育情報や、食育普及動画について、つくスマで定期的に情報発信することにより食に関する情報へのアクセスを強化した。
成果	食生活改善推進員活動では、レシピ配布等による活動が定着したことにより、前年度と比べて活動回数が増加した。食育普及活動では、調理講習会の新規参加者を獲得した。12か月連続で食育バランスランチを完売した。
課題	<p>業務</p> <p>健康増進事業の会場が固定化されており、それによって参加規模の上限も制限されてしまう。食に関する情報へのアクセスの強化が必要である。</p> <p>組織、予算等</p> <p>栄養改善事業は専門性が必要であり、食育の推進には人員が不足している。また、地域での健康づくりを担う食生活改善推進員の活動も継続して支援する必要がある。</p>
改善目標	食生活改善推進員の活動支援として、ロールプレイング研修を導入し、実践のスキルの向上を図る。栄養改善事業の開催場所を増やし、栄養改善事業に参加しやすい環境を整備する。市HPの掲載内容を刷新し食育情報を充実させるとともにSNSやつくスマ等で食に関する情報へのアクセス面も強化する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	395 こころの相談事業					
予算科目	01-040104-13 精神保健に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン	II-2	1	4	ストレス解消やこころのケアの知識の普及	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市健康増進計画 つくば市自殺対策計画（令和元年8月施行）				事業期間	毎年度
根拠法令等	自殺対策基本法 精神保健福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	つくば市に住所を有し、精神疾患や精神的不安定状態の初期症状や前兆のある本人及び家族
目的	市民の精神的健康状態の維持
概要 (取組内容)	こころの健康相談事業：精神科医師による面接相談を年12回実施 保健師等による面接相談・電話相談・家庭訪問を随時実施 自殺予防週間（9月）、自殺防止月間（3月）にあわせて、自殺対策についての普及啓発及びゲートキーパー養成講座、インターネット上でメンタルヘルスチェックができる「こころの体温計」システムの提供を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,126	1,511	2,383	2,552	2,614	
	決算額	(千円)	1,983	1,297	2,206	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,443	960	1,093	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	540	337	1,113	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,399	20,871	20,895	20,430	20,430	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	152.00	190.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ゲートキーパー養成講座
企画・立案、計画	健康づくり推進協議会
実行	ゲートキーパー養成講座
評価、検証	ゲートキーパー養成講座受講者数

指標の推移

1	指標名	相談人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
	実績	196.0	261.0	264.0	314.0	0.0	0.0
指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 精神科医による相談と精神保健福祉士や保健師による面接・電話・訪問相談の延件数						

2	指標名	こころの体温計アクセス総数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80,000.0	80,000.0	50,000.0	55,000.0	60,000.0	65,000.0
	実績	40,744.0	29,499.0	31,103.0	43,358.0	0.0	0.0
	指標の概要	メンタルヘルスシステム「こころの体温計」アクセス総数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談窓口の周知に関しては、こころといのちの相談支援事業(自殺未遂者支援)を開始し、医療機関と連携しながら支援を実施した。全国的に小中高生の自殺者数が増えていることから、市内中学校8年生向けにこころの健康に関する講座を実施した。併せて中学校教職員向けにゲートキーパー養成講座を実施した。	
成果	こころといのちの相談支援事業での実件数は5件、延べ相談件数は19件だった。ゲートキーパー養成講座は、全体で37回開催し、959人が受講した。今年度新たに市内中学校8年生に向けてゲートキーパー養成講座(こころの健康に関する講座)を開催し、3校の申し込みがあり、計323人の受講があった。自殺対策講演会は動画配信で実施し、計797回の再生回数があった。	
課題	業務	全国的に新型コロナウイルス感染症の影響から、男性の自殺者数が増え、特に中高年での増加が目立った。また、小中高生の自殺者が過去最高となり、その年代に焦点を当てた自殺対策の取組が必要になってくる。
	組織、予算等	自殺者数の動向に着目し、支援方法等を有識者会議で検討していく。
改善目標	新たに始めた中学校8年生向けの講座を継続し、若い世代への啓発を今後も実施していく。また、自殺者数の増加があった中高年の男性向けに、焦点を絞った施策を実施していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	035 母子保健指導に関する事業					
予算科目	01-040103-12 母子保健指導に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とするこどもや家庭への支援の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	母子保健法第9条 児童福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	妊婦・産婦・乳児・幼児およびその保護者
目的	母親及び保護者、乳児又は幼児の健康の保持増進を図る。
概要 (取組内容)	妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を実施するため、母子健康手帳交付を始めとし、各種の健康教室、育児相談、あかちゃん訪問事業等を実施する。また、より支援の必要な方に対し、養育支援訪問等を実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	13,776	16,304	25,644	26,210	26,210	
	決算額	(千円)	11,171	18,394	27,610	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11,171	10,526	21,865	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	7,868	5,745	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	60,066	56,389	69,813	61,970	61,970	
	内訳	正職員従事割合	(人)	8.70	8.10	9.60	9.10	9.10
		正職員時間外勤務	(時間)	370.00	427.00	1,815.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、ライフプランすこやか（健康増進課作成）、母子健康手帳交付及び出生届出時に案内、つくっこすくすくアプリ、つくば子育てハンドブック
企画・立案、計画	
実行	アンケート
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	母子相談延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	2,103.0	1,239.0	1,216.0	1,530.0	0.0	0.0
指標の概要	すこやか健康相談、発達相談の件数						

2	指標名	子育てに不安を感じたときに、対処できる親の割合 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	82.0	84.0	86.0	88.0	90.0
	実績	82.3	81.9	77.7	82.1	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①こどもを安心して生み育てられる環境整備) 1歳6か月健診、3歳健診時のアンケートで育てにくさを感じた際に相談できる場所を知っていると答えた親の割合					
3	指標名	あかちゃん訪問実施率 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	実績	97.8	95.8	98.5	96.7	0.0	0.0
	指標の概要	あかちゃん訪問対象者に対して訪問を実施した率					
4	指標名	(人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	(件)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	883.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	要支援妊婦への支援として妊娠届出時のアセスメントにより、セルフプラン、または支援プランの作成を行い、出産に向けての支援を行った。 子育て応援講座を通年で動画配信し、育児不安や子育てに困り感のある保護者に対し支援を行った。	
成果	要支援妊婦項目についてアセスメントシートを見直し、支援方針及び計画作成を行った。 妊娠届出時、妊娠期、出産から子育て期の保護者及び乳幼児に対し、相談事業、教育事業、訪問事業を実施し、切れ目のない支援を行った。	
課題	業務	妊娠・出産・子育て期にわたり、切れ目のない支援の内容充実を図っていく必要がある。
	組織、予算等	一貫した子育て支援を進めていくため虐待予防、要支援者、発達支援に関する他課との情報共有及び連携の充実を図る。
改善目標	妊娠中の不安を軽減し、出産後主体的に育児に取り組めるように支援する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	伴走型相談支援を拡充するため

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	388 不妊治療費助成事業					
予算科目	01-040103-13 不妊治療助成に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約	23			係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	3	出産環境の整備	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	市民(不妊検査及び一般不妊治療は妻の年齢が40歳未満。特定不妊治療は妻の年齢が43歳未満。)
目的	不妊で悩む夫婦の経済的負担の軽減を図る。また、子どもを望む夫婦が早期に検査を受け、必要に応じた適切な治療を開始することを促進し、少子化の進展を防止する。
概要 (取組内容)	申請による助成金の交付。〈不妊検査及び一般不妊治療費の助成〉自己負担額の1/2以内の額で上限3万円夫婦1組につき1回の助成。不妊治療費の一部保険適用により、助成対象となる費用は、令和4年3月31日までにを行った検査および治療に対する助成。申請期限は令和5年6月末日とする。 〈特定不妊治療費の助成〉1回の治療は上限5万円。不妊治療費の一部保険適用により、助成対象となる費用は、体外受精及び顕微授精の治療開始が令和4年3月31日以前で、終了が令和5年3月31日までの保険適用外分（県が交付決定したもの）の1回の助成。申請期限は令和5年8月末日とする。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	18,436	16,163	43,663	2,168	0	
	決算額	(千円)	16,182	36,885	18,914	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	16,182	36,885	18,914	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,809	3,167	3,048	2,724	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	36.00	178.00	132.25	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、つくば市ホームページ、窓口のチラシ配布
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	特定不妊治療助成金交付人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	200.0	210.0	315.0	300.0	0.0	0.0
	実績	179.0	203.0	371.0	256.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①)子どもを安心して生み育てられる環境整備)						

2	指標名	不妊検査及び一般不妊治療費助成金交付人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	80.0	120.0	100.0	0.0	0.0
	実績	0.0	110.0	224.0	94.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	不妊治療費の一部保険適用により、つくば市としての不妊治療費の助成は終了するが、経過措置として不妊治療や不妊検査に取り組む夫婦が滞りなく申請ができ、経済的負担を減らすことができた。	
成果	不妊検査費及び一般不妊治療費助成事業、特定不妊治療費助成事業とともに、経過措置として申請するものに対し、経済的負担軽減を図れた。	
課題	業務	不妊治療費の一部保険適用に伴い、事業の見直しが必要である。
	組織、予算等	不妊治療費の一部保険適用に伴う、経過措置に対する見込み数を割り出し、適正な予算計上を図る必要がある。
改善目標	不妊治療費の一部保険適用に伴い、事業の見直しを行う。	

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性

方向性	縮小	
理由	令和4年4月1日から不妊治療費の一部が保険適用になることに伴い、つくば市不妊検査費及び一般不妊治療費助成事業について、市独自の助成は終了。つくば市特定不妊治療費助成事業については、茨城県特定不妊治療費助成事業の経過措置が令和5年度で終了することに伴い、つくば市においても終了予定。	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	398 周産期医療体制の整備事業					
予算科目	01-040101-14 医療環境整備に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約	20			係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	3	出産環境の整備	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	妊産婦及び産科医療機関
目的	だれもが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進する。
概要 (取組内容)	筑波大学との連携により、つくば市バースセンター及び寄附講座を開設し、市民の出産の場の安定的な確保に努める。また、バースセンター設置の効果等について「つくば市バースセンターに関する懇話会」を設置し、検証を行う。 つくば市産婦人科施設開設支援事業助成金により、市内に病院又は診療所を開設等しようとするものに対し、その経費の一部を支援する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	92,130	142,074	92,074	92,074	92,074	
	決算額	(千円)	42,076	92,070	34,778	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	42,076	92,070	34,778	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	717	1,344	1,399	1,563	1,399	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.05	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	412.00	15.00	82.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	バースセンターの分娩数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	130.0	140.0	150.0
	実績	112.0	138.0	88.0	103.0	0.0	0.0
指標の概要	バースセンターでの分娩数(1月～12月)						

2	指標名	市外で出産をした理由が「市内で予約が取れなかった」方の割合 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	6.5	6.1	5.7	5.3	5.0
	実績	6.7	9.5	8.7	8.3	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①こどもを安心して生み育てられる環境整備) あかちゃん訪問時アンケートで市外で出産をした理由が「市内で予約を取れなかった」方の割合					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	産婦人科施設開設支援事業助成金の交付条例の期間を2年延長した。 「つくば市バースセンターに関する懇話会」を開催し、寄附講座継続の必要性や協定期間について協議した。				
成果	「つくば市バースセンターの施設再整備に関する協定書」、「つくば市総合周産期医学寄附研究部門の設置に関する協定書」、「つくば市バースセンターの運営に関する覚書」を再締結した。 あかちゃん訪問のアンケートにて「市内の出産医療機関の予約が取れなかった」と回答する割合が減少した。				
課題	<table border="1"> <tr> <td>業務</td> <td>分娩の希望があれば断らないという出産医療機関は数か所あるものの、妊婦のニーズによる産みたい医療機関に偏りがあり、あかちゃん訪問のアンケートにて「市内の出産医療機関の予約が取れなかった」と回答する方がいる。</td> </tr> <tr> <td>組織、予算等</td> <td></td> </tr> </table>	業務	分娩の希望があれば断らないという出産医療機関は数か所あるものの、妊婦のニーズによる産みたい医療機関に偏りがあり、あかちゃん訪問のアンケートにて「市内の出産医療機関の予約が取れなかった」と回答する方がいる。	組織、予算等	
業務	分娩の希望があれば断らないという出産医療機関は数か所あるものの、妊婦のニーズによる産みたい医療機関に偏りがあり、あかちゃん訪問のアンケートにて「市内の出産医療機関の予約が取れなかった」と回答する方がいる。				
組織、予算等					
改善目標	令和5年度に再整備されるつくば市バースセンター(12床)の周知を推進し、あかちゃん訪問のアンケートで「市内の出産医療機関の予約が取れなかった」と回答する方を減少させる。				

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	「市内の医療機関で産みたかったが、予約が取れなかったから」と回答している産婦がいることから、引き続き周産期医療体制の整備に向けた事業を継続する必要がある。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	093 不育症治療費助成事業					
予算科目	01-040103-13 不妊治療助成に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約	23			係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	3	出産環境の整備	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	
根拠法令等					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	市民
目的	不育症に悩む夫婦の経済負担の軽減を図り、子どもを望む夫婦が早期に検査を受け、必要に応じた適切な治療を開始することを促進し、少子化の進展を防止する。
概要 (取組内容)	申請による助成金の交付。 不育症として、2回以上の流産・死産の既往がある場合を対象とし、保険適用外の検査費および治療費が対象となる。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,005	1,000	1,000	1,000	
	決算額	(千円)	0	363	598	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	363	598	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	342	791	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.05	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	45.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、つくば市ホームページ、窓口でのチラシ配布
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	不育症検査及び治療費助成金交付人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	5.0	20.0	20.0	20.0
	実績	0.0	0.0	8.0	14.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①子どもを安心して生み育てられる環境整備)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	流産や死産を2回以上経験している夫婦が、早期に不育症検査を受け、必要に応じて適切な治療を開始することを促進し、不育症検査費および不育症治療費に対する助成を開始した。	
成果	不育症検査費および治療に取り組む夫婦の経済的負担を軽減することができた。	
課題	業務	不育症検査や治療に取り組む夫婦が滞りなく申請し、経済的援助が受けられるように、さらなる周知を実施する必要がある。
	組織、予算等	年度の見込み数を割り出し、適正な予算計上を図る必要がある。
改善目標	不育症検査や治療に取り組む夫婦が滞りなく申請し、経済的援助が受けられるように、さらなる周知を実施する必要がある。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	-	